

# 鳥獣被害防止総合対策交付金事業の支援メニュー

1のマークは交付金補助対象経費に含まれます（実施要領 別表 5 参照）。

## 市町村がかかえる課題事例

- 被害対策の効果が、あまり感じられない
- 集落の対策に対する自主性が生まれない
- 何頭捕獲すれば、被害はなくなるの？
- 対策のための人材を育成したい
- 捕獲従事者が少なくなって、なり手がいない

より実効性のある被害防止のために、  
順応的管理の考え方を入れた

**新たな交付金事業の運用**をお勧めします。



## 現状把握 / 効果測定

個体数調整

### 生息状況調査 1

痕跡調査・聞き取り調査  
ライトセンサス法、カメラトラップ法  
糞粒法、区画法など各種生態学的調査

被害防除

### 被害状況調査 2

聞き取り調査、現地調査  
農家被害アンケート調査  
対策効果測定・技術実証作業



## 対策プラン

### 市町村被害防止計画 3

体制整備プラン・被害防止計画作成支援  
プラン策定会議のコーディネート  
予算要求資料作成支援  
鳥獣被害対策実施隊・サポート隊 11  
(再) 編成・活動支援・定例会議運営等

順応的管理



## 被害対策

個体数調整

### 研修会・講習会の講師派遣 4

研修教材案の作成

### 捕獲活動

ワナ捕獲の技術支援 5

捕獲のための自動撮影カメラ運用支援 6

止めさし資材の紹介、技術研修 7

被害防除

### 研修会の講師派遣 8

集落環境診断のコーディネート

防護柵設置個所の選定支援

### 追払い、追上げ実習 9

生息環境管理

緩衝帯の整備、放任果樹除去、  
雑木林の刈払いのための集落環境診断 10

集落環境診断

↓  
集落の自主的対策



体制整備プランをプラス

5年先を見越した  
持続的被害防止へ

個別の被害防止総合対策事業は、緊急に必要な被害対策の多くがカバーできますが、残念ながら対処療法なので、5年先を見越したものではありません。

この順応的管理を回しながら、各地域で将来ビジョンをプラスする行政プランを作製し、展開する必要があります。詳細はお気軽にご相談ください。

実効性が高く持続的な鳥獣被害防止のため、「専門的知識」を有する当社のご活用を検討ください。



合同会社 AMAC (エーマック)

ASADA Wildlife Management Company

代表社員 浅田正彦 / 所在地 千葉県佐倉市岩富町 455-1

電話 043-498-5151 / E-mail asada.amac@gmail.com